

- 効果と特徴**
- ①作物体内の移動が遅いカルシウムを速効的に補給できる葉面散布資材。
 - ②カルシウムだけでなくマグネシウムも同時に補給可能。
 - ③カルシウム成分・マグネシウム成分どちらも溶解度が高く、葉面吸収性に優れている。
 - ④本品に含まれる有機酸には耐病性を高める効果もある。



NET 1kg



● 使用法

使用は500倍希釈液での葉面散布が基本となるが、育苗時には800～1000倍液での使用を推奨する。

結球野菜

育苗期から生育初期に連用することで葉芽にカルシウムを行き渡らせ、カルシウム不足が原因で起きる芯腐れ症対策ができる。

果菜類

収穫はじめ頃から生長点付近を中心に連用することでカルシウム不足が原因で起きる尻腐れ症対策ができる。また、ピーマン・トウガラシでは花落ち、ミニトマトではヘタ落ちを防ぐ目的で使われる場合もある。

果樹類

マグネシウムの消費が激しい収穫期に連用することで、マグネシウム欠乏による糖度の低下を防ぐ。また、収穫後にリーフアップNと混用することで、葉の活力を戻すことに役立つ。

花卉類

定植直後から5～7日おきに連用することでカルシウム不足が原因で起きる葉先枯れ対策ができる。

● 注意事項

他の葉面散布資材及び農薬との混用をする場合は、リーフアップCaを先に溶かした後混用する。散布にはよく溶かした上澄み液のみを使用すること。